

知[★]的書評合戦 ビブリオバトル^{IN}塩山^⑪

第11回大会で紹介された本です

2016年11月19日(土)

「空白の五マイル」

角幡 唯介 // 著
集英社



「キネマの神様」

原田 マハ // 著
文藝春秋



《塩山図書館で展示しています。
展示棚にない場合は予約ができます。》

「口語訳遠野物語」

柳田国男 // 著
後藤総一郎 // 監修
河出書房新社



「一億総ツッコミ時代」

榎田 雄司 // 著
星海社



「ざんねんないきもの事典」

今泉 忠明 // 監修
高橋書店





★第11回大会のチャンプ本★

『キネマの神様』 原田マハ // 著 文藝春秋

《参加者のみなさんの感想より》

- *話を聞いただけで映画をみたくなる。 *映画とあわせて読んでみたいです。
- *「映画への愛情」が感じられる冒頭の言葉に感動しました。
- *80才の父（ギャンブル依存症）がブログで生き生きしているのがおもしろい。
- *おじいさんとワーズバットの映画に対するやりとりがおもしろそう！
- *本と映画と2つの知的分野が刺激されるところがおもしろい。

★参加者の感想より★

- *自分自身の読書欲にもつながりました。とてもおもしろいイベントだなと思いました。
- *5分間の話というのは長いと思っていましたが、時計が間違っているのかと思う程短い時間に感じました。とても楽しかったです。ビブリオバトル…また参加したいと思います。
- *5人の方の紹介したどの本もとても興味がわくものでした。ぜひ今後読みたいと思います。
- *楽しかったです。今回は本当～に本当～に選ぶのが難しかったです。
- *どの本も楽しく、ぜひ読みたいと思う本ばかりでした。バトラーさんとの読書会をしても楽しそうでした。
- *前回来れなくて久々だったのですが、やっぱり楽しいです！！また来ます。

《第12回大会のご案内》

▲2017年2月12日（日） 午後5時30分から 塩山図書館にて開催

▲募集！①発表者（5名） 1月15日（日）までに塩山図書館（0553-32-1505）まで
②観覧者 →当日時間までにお集まりください。